

第 2 回 出雲市新体育館整備運営事業者選定委員会 議事録

開催日時：令和 2 年 10 月 23 日（金）9:30～12:15

開催場所：出雲市役所 3 階庁議室

- 1 第 1 回選定委員会議事要旨について
- 2 実施方針及び要求水準書（案）に関する質問等について
- 3 特定事業の選定について

事務局より、特定事業の選定について説明。

【確認事項】

- ▶ VFMの金額は、事業者が決定し契約後に公表する予定とする。
- ▶ 予定価格は、入札説明書への記載を予定している。

【質問及び回答】

委員：市が行う場合に比べて 7.13%削減というのは、市が建設して、運営は 5 年ごとに更新して指定管理者に任せる場合と比べてということか。

事務局：そのとおりである。従来型では、市が設計、施工、管理等をそれぞれ分割して発注し、指定管理も通常のルールで 5 年ごととなるが、今回は、約 18 年の長期で実施することにより削減が見込まれることとなる。

- 4 審査の手続、加点審査における評価項目・配点について

事務局より、審査の手続、加点審査における評価項目・配点について説明。

【確認事項】

- ▶ 選定委員会の所掌範囲は、加点及び価格審査、総合評価、最優秀提案の選定とする。
- ▶ 評価方式は、内容点と価格点を加算する方式とする。
- ▶ 内容点と価格点の配分は、内容点 70 点、価格点 30 点とする。
- ▶ 価格点を算出する際の価格は、提案価格（入札価格）をそのまま用いる実額とする。
- ▶ 提案価格の得点化方法は、最低提案価格との乖離率で配点する比例法とする。
- ▶ 提案内容の得点化方法は、5 段階での評価を付与する。
- ▶ 選定委員会における得点化方法は、委員個人が採点し、個別の採点をとりまとめて平均化する方法とする。

【意見】

委員：既存体育館の利用時間、利用受付方法、どういった方が利用されているかなどの情報を提供いただきたい。

委員：基本コンセプトにおいて用いられている言葉は重要であり、評価項目の文言についても、基本コンセプトにおいて用いられている言葉に合わすべきである。

委員：評価項目における事業全体の基本方針は、「(1) 事業実施体制等」の項目に含むこととし、配点を4点とすることがよい。

委員：市との連携、もしくは公共施設としてきちんと市がモニタリング、管理するという点を評価項目に入れ込む必要があるのではないか。

委員：「地域への貢献」については、地域社会への貢献と社会貢献のような形まで広げることにはできないか。地域への貢献では、地域経済への波及という点に限定しすぎではないか。地域社会への貢献を少し広く取り、社会貢献を含めた上で、例えば、障害者雇用率、従業員の働き方などの指標が考えられる。社会全体、地域全体として上手く回っていくような1つの力を今回の入札の中で取り入れていただきたいと考える。

5 落札者決定基準（案）について

事務局より、落札者決定基準（案）について説明。

6 今後のスケジュールについて

事務局より、今後のスケジュールについて説明。

【質問及び回答】

委員：プレゼンテーションにおける動画や配布資料といった細かな規定については、今後、行うことでよいか。

事務局：第3回の選定委員会において、そのようなところもご確認いただく予定としている。

以上